

1. 親なき後対策

(1) 障害者支援センターの設置

【背景】

障害者の重度化・高齢化等を背景に親なき後対策が急務とされていることから、障害者が地域で暮らし続けることができるよう支援の拠点を整備する。

【事業概要】(平成31年度予算額711,001千円)

障害者の相談や見守りなどの拠点として、障害者支援センターの全区設置に取り組む。平成30年12月にオープンした西区障害者支援センターを皮切りに、順次開設を進めていく。平成31年度も、在宅福祉センターを転用した3区(中央・北・須磨)での開設をめざす。また、東灘区に必要な施設改修に着手し、さらに長田区でも設置場所を検討し、平成32年度中の開設をめざす。

障害者支援センターは、神戸市における地域生活支援拠点として、相談支援を行うとともに通所サービス等日中活動の場及び入浴サービス、機能訓練などの補完的サービス、緊急時受入れ(短期入所)を実施し、地域の関係機関とのネットワークを構築しながら受入調整などのコーディネートを行う。さらに見守り支援員を配置して見守り支援や災害時の要援護障害者支援を新たに担う。

<予算内訳>

障害者支援センターの運営委託(539,448千円)、施設整備(53,537千円)

障害者の見守り・コーディネート事業の委託(118,016千円)

【事業効果】

- ・ニーズの高い相談支援や短期入所の受入れ体制の強化
- ・見守り支援員配置による、障害者虐待や孤立の未然防止、災害時の要援護者支援

【事業スケジュール・開設場所】

<平成30年度>

西区(西区春日台5丁目)12月開設

<令和元年度>

灘区(灘区岩屋北町6丁目)、
中央区(中央区磯上通3丁目)、
兵庫区(兵庫区駅南通5丁目)、
北区(北区鈴蘭台西町1丁目)、
須磨区(須磨区大田町7丁目)、
垂水区(垂水区本多間7丁目)

<令和2年度>

東灘区(東灘区魚崎中町4丁目)、長田区(検討中)

